

mC-Print2/3 に搭載された Remote Config 機能に関する利用規約

mC-Print2/mC-Print3 プリンター内部ファームウェア Ver.2.3 以降にて Remote Config 機能が追加されました。つきましては、下記の内容をお読みいただき、ご同意のうえご利用いただくようお願いいたします。

記

1. Remote Config 機能（以下「本機能」といいます。）とは、mC-Print2/ mC-Print 3 プリンター（以下「プリンター」といいます。）が LAN インターフェイスで使用された場合に、プリンターのファームウェアおよび内部設定をお客様にとって最適な状態に更新する機能です。
2. 本機能を利用するためには、プリンター本体で本機能が有効な設定となっていることが必要となります。なお、工場出荷時は有効設定となっておりますので、本利用規約に同意いただけない場合やお客様の事情により不要とご判断する場合には、本機能を停止していただきますようお願いいたします。
3. プリンター本体で本機能が有効に設定されていると、以下の情報がプリンターの LAN インターフェイスを通して、スター精密株式会社（以下「スター精密」といいます。）が管理するクラウドサーバーに自動的に送信されます。なお、この送信はプリンター起動後にインターネット接続されたとき一度だけ行われます。
 - ・プリンターのファームウェアのバージョン情報
 - ・プリンター内部の設定情報（印字濃度、印字速度などの設定情報）
4. プリンターから送信される情報には、以下の情報は一切含んでおりません。
 - ・印字内容
 - ・お客様の個人情報
 - ・お客様のプリンターを特定できるような情報
 - ・プリンター以外のネットワーク接続機器に関連する情報
5. プリンターのファームウェアおよび内部設定の更新時を除く通常使用においては、本機能によるネットワーク負荷増大は実質上ございません。
6. プリンターのファームウェアおよび内部設定の更新中はプリンターの通常の使用(印刷など)は出来ません。従量制課金契約の場合は、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量の超過による速度制限が発生することがあります。発生した通信費用はお客様負担となります。
7. スター精密は本機能に対していかなる保証も行いません。

8. 本機能の停止方法についてのご案内。スター精密が無料で提供している mC-Print Utility(iOS 版、Android 版)を用いて本機能を停止する設定が可能です。mC-Print Utility の入手につきましては、以下の HP のご参照をお願いいたします。

- mC-Print2 のオンラインマニュアル：mC-Print Utility のダウンロード説明
https://www.star-m.jp/products/s_print/mcprint2/manual/ja/settings/usingApp.htm#ios-jump
- mC-Print3 のオンラインマニュアル：mC-Print Utility のダウンロード説明
https://www.star-m.jp/products/s_print/mcprint3/manual/ja/settings/usingApp.htm#ios-jump

9. 本利用規約は、変更される場合があります。その場合、スター精密は、変更の旨および変更後の内容を、同社ウェブサイトにおける表示その他の適切な方法により周知いたします。変更後の利用規約は、同社が別途定める場合を除き、同社ウェブサイトに表示した時点より、効力を生じるものとします。

以上

最終更新日：2020 年 5 月 8 日